

活動10周年迎え 観光協会発足へ

恋人の聖地

地域活性化支援センター（志垣恭平理事長、静岡県静岡市）は5月19日、「恋人の聖地10周年発表会」を東京都港区の青山セントグレース大聖堂で開いた。活動10周年の今

年、全国の市長・町長が
発起人となり、「恋人の



最優秀賞受賞者

聖地観光協会」を発足させた。

会長に就任した千葉県館山市の金丸謙一市長は、「一生懸命取り組んでいく」と設立への意気込みを語った。

「恋人の聖地」は少子高齢化など地方都市が抱える問題に対処しようとして、プロポーズに相応しいロマンティックな観光施設を全国から選定するプロジェクト。

会では、親善大使となるタレントの春香クリスティーンさんへの任命証授与、全国プロポーズの言葉コンテストが行われた。銘板授与式では、新たに「恋人の聖地」と「恋人の聖地サテライト」に選定された地域や組織・団体の代表者が登壇し、桂由美理事と暇屋崎省吾理事、IMALU親善大使から銘板が授与された。

プロポーズの言葉コンテストでは、全20作品が発表され、最優秀賞に輝いたのは、当日授賞式会場の舞台上で「私がお婆ちゃんになっても手を引いて一緒に山を登ってくれますか？」とプロポーズした千葉県在住の女性で、春香クリスティーン親善大使から目録が手渡された。